

令和2年7月豪雨災害における被災者支援及び復旧事業の 現状と今後の取組み

令和2年9月28日
大 牟 田 市

1 被災者支援の状況

1) 避難及び一時入居の状況（9月23日現在）

- ・ 避難所（ホテル・2か所）33世帯 58人 ※ピーク時（7月18日時点 63世帯 103人）
- ・ 公営住宅及び民間賃貸住宅 126世帯 272人

※現在、防災対策室生活再建支援担当の職員が、ホテルへの避難世帯に対する面談を行い、今後の生活再建への支援を実施。今後、公営住宅及び民間賃貸住宅に一時入居している世帯に対しても実施予定。

2) 被災者に対する住宅支援（9月23日現在）

(1) 公営住宅及び民間賃貸住宅の一時提供

	市営住宅	県営住宅	民間賃貸住宅	計
入居状況	23世帯 63人	41世帯 80人	62世帯 129人	126世帯 272人
即入居可能として確保している住宅数	23戸	35戸	27戸	85戸

(2) 一時入居用の住宅へのエアコンの設置状況

- ・ 入居戸数 121戸（エアコン付き 17戸、要望なし 36戸、市設置 65戸、市設置予定3戸）

3) リ災証明の交付（9月23日現在）

- ・ 申請件数 リ災証明 2,575件
- ・ 交付件数 リ災証明 2,382件

リ災証明の内容	件数
全壊	11件
大規模半壊	1件
半壊	1,198件
準半壊	224件
準半壊に至らない（一部損壊）	948件
計	2,382件

4) 被災住宅の応急修理（9月23日現在）

- ・ 申請件数 237件
- ・ 修理完了件数 78件（総額：40,525,564円）

5) 災害見舞金(市) (9月23日現在)

- ・申請件数 1,416件
- ・支給件数 1,306件 (支給総額: 51,943千円)
※県の災害見舞金は県から市へ入金された後に指定された口座に振り込む
支給件数 419件 (支給総額: 17,070千円)

6) 暮らし支援金 (9月23日現在)

- ・申請件数 1,415件
- ・支給件数 1,303件 (支給総額: 130,300千円)

7) 生活移動手段支援金(市) (9月23日現在)

- ・申請件数 1,854件
- ・支給件数 1,143件 (支給総額: 57,150千円)
※申請受付後、福岡運輸支局または軽自動車検査協会に廃車状況等の照会を行うため支給までに一定の時間を要する

8) 被災者生活再建支援金 (9月23日現在)

- ・申請件数 11件
※支給手続きは公益財団法人都道府県センターが実施

9) 災害援護資金貸付 (9月23日現在)

- ・申請件数 15件
- ・貸付決定件数 13件

10) 市税等の減免・猶予 (9月23日現在)

区 分	申請件数
市県民税の減免	505件
固定資産税の減免(都市計画税を含む)	451件
国民健康保険税の減免	238件
国民健康保険自己負担額の免除	352件
後期高齢者医療保険料の減免	210件
後期高齢者医療自己負担額の免除	283件
国民年金保険料の免除	6件
納税の猶予	2件
介護保険料の減免	513件
介護サービス利用者負担金の減免	110件

11) 水道料金及び下水道使用料の減免(7・8月分) (9月18日現在)

- ・減免件数 4,778件 (減免額: 30,601,005円)

12) し尿処理手数料の減免(7・8月分) (9月18日現在)

- ・減免件数 延べ12,304件 (減免額: 24,405,789円)

13) 災害廃棄物仮置場（9月23日現在）

仮置場	開設	廃止	搬入台数
旧船津中学校	7月8日午後から	7月9日まで	1,463台
手鎌北町公園	7月9日から	7月29日まで	4,692台
宮浦公園	7月9日から	7月21日まで	2,619台
諏訪公園西側駐車場	7月10日から	9月15日まで	11,398台
大牟田・荒尾RDFセンター	9月16日から		46台
計	—	—	20,218台

※処理量 4,311.97 t

14) 被災した家屋等の公費解体（9月23日現在）

- ・事前相談件数 231件（7月21日～9月23日）
- ・申請件数 18件（9月15日から申請受付開始）

15) 消毒（9月23日現在）

- ・申請件数 2,142件
 - ・実施件数 2,098件
- ※浸水家屋の床下及び家屋周りを中心に消毒液を散布

16) 災害ボランティア（9月23日現在）

- ・災害ボランティアセンターは8月31日まで。9月1日以降は、市社会福祉協議会に常設されているボランティアセンターで対応。

<災害ボランティアセンターの活動状況（7月12日～8月31日）>

- ・依頼状況 依頼件数 465件（うちキャンセル数141件）
- ・完了件数 322件（センターで対応 290件、他団体の協力に対応 32件）
- ・ボランティア登録者数 計640人（個人251人、85団体389人）
- ・延活動件数 343件（活動日数 36日）
- ・参加者数 実人数1,197人、延参加者数1,952人

17) 災害支援寄付・義援金の状況（9月23日現在）

(1) 災害支援寄付

- ・受付金額 合計 102,826,870円

(2) 令和2年7月豪雨災害義援金

- ・市受付金額 57,069,258円
- ・福岡県配分額 620,126,891円（9月18日通知分／第1次配分）

福岡県からの配分は今後複数回行われる予定

※義援金については、大牟田市義援金配分委員会を経て、10月上旬に第1次配分の申請書を対象者に郵送予定。

2 事業者支援の状況

1) 被害状況（9月23日現在）

- ・ 商工業被害額 約 36 億円
- ・ 農林水産業被害額 約 12.8 億円

2) 商工業者支援

- ・ 相談窓口の設置（相談件数 490 件、被災証明書発行 433 件）（9月23日現在）
- ・ 支援制度の実施状況
 - 8月9日、10日 国、県による支援制度概要説明会開催（計4回 約290人参加）
 - 9月11日 なりわい再建支援補助金、被災小規模事業者再建事業「持続化補助金（令和2年7月豪雨型）」公募開始
 - 9月12日 市から募集要領等を被災事業者へ郵送（約530事業所）
 - 9月14日 大牟田商工会議所内に相談窓口を設置（県）
36件相談受付（9月23日現在）
 - 9月26、27日に国・県による被災事業所向けワンストップ相談会を大牟田商工会議所で開催。（相談件数 52件）

（1）被災中小企業等支援事業

- ・ なりわい再建支援補助金への上乗せ補助
 - ・ 被災小規模事業者再建事業「持続化補助金（令和2年7月豪雨型）」への上乗せ補助
- ※被災事業者の負担軽減を図るため、それぞれの補助金を受けた事業者に対し、市独自で1/10を上乗せ補助する。（上限：100万円、30万円）

3) 農業者支援

- ・ 被災証明書の発行 16 件（9月23日現在）
- ・ 農業ボランティアによる農業災害復旧モデル事業
実施件数 7 件（実施日：8月22日、23日、29日、9月12日、19日）

（1）農地・農業用施設災害復旧事業の農業者負担の軽減

- ・ 農地の土砂撤去等を行う場合、農業者の負担額の1/2を市独自で支援
※負担額は工事終了後に確定予定

（2）小規模農地災害復旧支援事業費補助

- ・ 農地・農業用施設災害復旧事業の対象にならない小規模な農地の土砂撤去等（事業費10万円以上のもの）に係る費用の2/3（上限35万円）の補助を行う
※10月より事業開始予定

（3）農業災害復旧ボランティア支援事業費

- ・ 令和2年7月豪雨災害により被害を受けた農地の復旧を行うため、被災した農家と農業ボランティアのスムーズなマッチングを行い、農業者の1日も早い営農再開を促す
※10月より事業開始予定

3 災害復旧事業の状況

1) 公共土木施設災害復旧関連

- ・道路、橋梁、河川

災害査定件数：54件 災害査定時期：10月～11月（予定）

※工事については、11月までに災害査定を完了し、その結果を基に工事発注を順次進め、原則3年以内の工事完了を目指す

- ・公園

災害査定件数：2件 災害査定時期：9月23日

※工事着手は11月を予定し、年度内の完了を目指す

2) 農地・農業用施設災害復旧関連

- ・農地、農道、水路、ため池、頭首工

災害査定件数：100件（予定） 災害査定時期：10月～12月（予定）

※工事については、12月までに災害査定を完了した後に、その結果を基に工事発注を順次進め、原則3年以内の工事完了を目指す

3) 都市災害復旧関連

- ・堆積土砂排除

災害査定件数：1件 災害査定時期：9月16日

※緊急的に災害査定前に工事実施済み

4) 三川ポンプ場

- ・ポンプの応急復旧を行うとともに、コンクリートブロックの設置など応急的な浸水対策を実施中

※査定（11月予定）を完了した後に、査定結果を受けて復旧事業（隣接する公園にポンプ場を建設）に着手予定

4 推進体制の強化

- ・災害からの復旧・復興を、加速化するため、10月1日付で「大牟田市豪雨災害復旧・復興推進本部」を設置（本部長：市長、副本部長：副市長、本部員：各部長等、事務局：企画総務部）

第1回 大牟田市豪雨災害復旧・復興推進本部 会議

開催日時：令和2年10月1日 11:00～

開催場所：市役所 北別館第1会議室